

2022年度事業計画

<2022年4月1日～2023年3月31日>

認定特定非営利活動法人スローレーベル

2022年度は、前年度に検討構築した「SLOW CIRCUS」事業を推進し、誰もが自分らしく生きられる社会の実現に貢献します。

まず、人材育成事業において、自主事業として「SLOW CIRCUS ACADEMY」を開校。半年間、全12回のカリキュラムとし、自己肯定感やコミュニケーション力を育み、仲間との信頼関係と居場所をつくる事にチャレンジする「エンパワメント専攻」と、多様な背景の人々とインクルーシブな創作をするスキルを身につける「アカンパニスト専攻」を設けます。このアカデミーは助成金等には頼らず、有料で提供する事とし、3年以内にスローレーベルの基幹プロジェクトに成長させ、社会変革をリードする人材(チーム)を半年ずつ持続的に輩出します。

また、企業や学校向け研修プログラムを「ヨコハマ SDGs デザインセンター」「レガシーコンテンツコンソーシアム(新豊洲 Brillia ランニングスタジアム)」等と連携して提供。SLOW CIRCUS をチームビルディングや多様性理解にご活用いただき、収益化を図ります。

この他に、港区や横浜市を始め、全国各地でも、ソーシャルサーカス体験会や初級トレーナー養成講座を実施し、社会変革の手段としてのソーシャルサーカスとSLOW CIRCUS の認知を地道に拡げていきます。

そして、調査研究事業として、合理的配慮と心理的安全な環境をつくる「アクセスコーディネーター」の普及にも着手すべく、3年間かけて講座開発及びシステム構築を行います。2024年度にはアクセスコーディネーター養成講座をスタートさせ、そのノウハウを全国のイベントや舞台制作の現場に普及し、障害のある方の地域社会における居場所や生き方の選択肢を増やすことをめざします。

その他個別事業については、次のとおり。

1 特定非営利活動に係る事業

(1) 交流促進事業							
番号	事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の数	参加者	事業費(千円)
①	文化芸術創造活動と鑑賞を通じた多様性理解の促進事業	杉並区内で、オーディションを開催したのち、童話を元にした機動性高い3つの対話型鑑賞作品「みんなて絵本」を創作。劇場、図書館、子育てプラザで上演しながら、多様性理解の啓発をめざす。 【文化庁助成】	2022/8月～10月	座・高円寺他	10名	障害者、一般	5,000
②	品川文化祭(仮)出演	品川区からの依頼を受け、品川区文化祭(仮称)にワークショップの実施とパフォーマンスを実施する。	2022/10/30	東京都内	30名	障害者、一般	
③	地方でのスローサーカス普及	地方イベント等にソーシャルサーカスワークショップ等を取り入れていただき、普及に努める。	通年	北海道帯広徳島県徳島市他	10名	障害者、一般	
④	アクセスタッフ派遣	多くの障害者が出演するパフォーマンスイベントなどに、アクセスコーディネーター等を派遣し、多様性のある舞台づくりを支援する。	通年	東京都内他	10名	障害者、一般	

(2) 調査研究事業							
事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の数	参加者	事業費(千円)	
①	日米対話によるインクルーシブな社会の実現に向けた協働事業	日米のソーシャルサーカスについての対話と知見交換を通してソーシャルサーカスの普及と人材育成に取り組み、社会や企業における多様性の実現を目指す【国際交流基金日米センター助成】	通年 2025年1月まで。3カ年事業	横浜市 スローレーベル事務所 オンライン	10名	—	7,000
②	情報保障開発事業	コメンタリーガイドのノウハウを活かし、イベント等での情報保障支援事業を実施し、更にノウハウを蓄積する。	通年	横浜市等	10名	障害者、一般	
(3) 商品開発支援事業							
事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の数	参加者	事業費(千円)	
①	ECサイト SLOW 百掛店	サーカスキットなどオリジナル商品をECサイト「SLOW 百掛店」において販売促進する。	通年	全国	2名	福祉・介護施設 一般	1,000
②	スローレーベル 熊本事業	障害者の新たな仕事の場創出に向け、熊本県合志市の「野々島学園社会福祉法人愛火の会」と開発したジェラートの販路拡大を行う。	通年	野の島学園・他全国	10名	福祉作業所・一般	
③	スローレーベル 徳島事業	NPO 法人とくしま障がい者就労支援協議会と連携し、施設と作ったブルーバードコレクションをPRする。	通年	徳島県神山町・他全国	5名	福祉作業所・一般	
(4) 人材育成事業							
事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の数	参加者	事業費(千円)	
①	SLOW CIRCUS ACADEMY	東京パラリンピック開会式に向けて開発したメソッドと、ソーシャルサーカスを融合したプログラムを有料で提供する。障害者対象の「エンパワメント専攻」・パフォーマー等対象の「アカンパニスト専攻」で募集する。	募集締切 2022/6/12 開校 2022/7月～ 12月 月2回・全12回	ラポール上大岡他	20名	障害者を含む一般参加者	8,600
②	横浜ランデヴープロジェクト委託事業	2021年度に開発した小学校向けのソーシャルサーカスワークショップを3校で実施し、多様性理解を促進する。 また、大道芸人等の中からソーシャルサーカス初級トレーナーを養成し、障害者施設に派遣する事によりソーシャルサーカスの普及を図るためのモデル事業を行う。 【横浜ランデヴープロジェクト実行委員会委託事業】	通年	横浜市内	20名	障害者、一般	

③	共生社会推進事業（ソーシャルサーカス運営業務委託）	港区において、ソーシャルサーカスワークショップを毎月1回開催。港区子ども家庭総合支援センターと連携し子育て世代や親子を対象とするワークショップを4回開催する。【公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団委託】	2022/6月-2023/3月（10回） 2022/9月・11月（4回）	港区立障害者保健福祉センター 子ども家庭総合支援センター	10名	障害者、一般	
④	ラポール上大岡事業	「ラポール上大岡」において、施設のニーズにあったワークショップ等を実施する。	年間 4-6 回程度	ラポール上大岡	10名	障害者、一般	
⑤	企業研修事業	SDGs デザインセンターと協働し、企業向け研修プログラムの提供を行う。 また、企業におけるダイバーシティー醸成のための講演プロデュースを行う。	通年	横浜市内他	3名	企業一般社員など	